

大旦川と平内川の治水対策



7月と9月の大雨により大旦川周辺が浸水し、東根市内でも長瀬地域にて広範囲の被害が発生した。早急な「対策」を求めます。



被害を踏まえ、**暫定調節池の規模拡大**に向け、国土省の補助事業の活用も視野に早期の事業着工に努めます。



9月の大雨では、白水川支流の平内川で内水氾濫にて消防団が2日間、排水のため水防活動をするなど再び被害が生じた。平内川の早急な河川整備と内水対策を求めます。



平内川未整備区間は、予算要求をするなど早期の事業化を目指します。内水対策は、可動式ポンプの対応を徹底し、東根市と連携する治水対策に努めます。



調節池の早期拡大と、県管理河川「新川」の支障木伐採・浚渫、平内川の河川整備と排水機場の設置

茶道をはじめ芸術文化の振興を後押し



指定管理者が更新される県生涯学習センター「洗心庵」の利用状況が伸び悩んでいます。茶道をはじめ利用促進に向けた考えは。



令和5年度の洗心庵利用者は1万1,000人と例年並みにとどまっています。県生涯学習文化財団では、四季を通じて茶室を活用した様々な自主事業を展開しています。



日本文化は世界的に注目されています。指定管理者は、施設管理と併せて、積極的な企画立案もお願いします。



外国も含めた観光や交流は重要であり、地域の文化や歴史を共有することが大事です。今後、洗心庵の役割が大きくなることを念頭に置きながら、維持管理及び活用について検討していきたい。



茶道連盟と連携し、観光にも活用できる企画や学校における洗心庵の教育利用

金属盗難の防止に向けた条例制定を提案



県内における刑法犯の認知、検挙件数の推移、全国と比較は。



認知件数は2,547件、検挙件数は1,661件、検挙率は65.2%※(本年10月末時点の暫定値)で、**全国で第2位の検挙率**です。



県内における**金属盗難の発生状況**は。



認知件数は41件、被害金額は3,611万3,000円※(本年10月時点)となっており、全国と同様に増加傾向です。



関東圏では、金属買取業者が摘発される事例もあり、**法の抜け道を防ぐ対策が重要**と考えます。今後の対応方針は。



警察庁では、金属盗難対策として盗品の流通防止などに関する法規制の在り方等を検討する有識者会議を設置していますので、動向をみながら、**本県でも条例制定等を検討**していきます。

さいとう俊一郎 議会等での役割



- ・会派 県政クラブ(会派協議会世話人)
- ・委員会等 議会運営委員会委員
文教公安常任委員会委員
- ・議員連盟 スポーツ振興議員連盟事務局次長

- ・山形県都市計画審議会 委員
- ・東根市消防団第5分団第5部 部員
- ・(公社)山形県ボウリング連盟 副会長
- ・(公社)日本中国料理協会山形県支部 顧問
- ・東根市剣道連盟 相談役
- ・東根温泉協同組合 顧問
- ・山形県美容業生活衛生同業組合 顧問
- ・(一社)山形県浄化槽工業協会 顧問

県政へのご意見・ご要望をお気軽にお聞かせください!

山形県議会議員 齋藤俊一郎事務所

〒999-3773 山形県東根市島大堀255
TEL・FAX (0237) 42-2154
E-mail : saitou21passion@gmail.com

<http://saitou-s.jp/>



山形県議会議員

さいとう俊一郎 県議会レポート



チャレンジの2025年へ

—東根市から「あったかい県政の発展」を目指して—

2024年 市民県民の皆さまには、大変お世話になり有り難うございました。県議会は、12月定例会にて吉村知事より物価高で厳しい状況にある生活者や事業者への支援をはじめ約457億円の補正予算案が追加提案されました。

物価高への対応としてや「プレミアム商品券事業」や「LPガス料金の負担軽減」等への補助事業、防災・減災、県土強靱化に向けた「インフラ整備」が多く盛り込まれています。

大雨被害からの復旧復興に向けた事業をはじめとする約35億円の補正予算も含め27議案全てが可決され、これから速やかに実行されていきます!

2025年も市民県民の安全安心のために、「災害に強い山形県」の実現と北村山公立病院への「県による医師確保、支援に向けた枠組み合意」を目指し、全力で職責を全うして参ります。

寒さ厳しい季節となりました。お身体ご自愛くださり、これからもご指導ご声援を賜りますようお願い申し上げます。

山形県議会議員 齋藤俊一郎

北村山公立病院に新たな動き 新北村山公立病院整備に 係る「検討委員会」 11月26日 山形県も加わり開催!!



新病院の改築に向けた基本計画の策定をはじめ
整備に係る検討委員会に山形県健康福祉部長も加わり、
今後、作業部会を中心に協議を進めます。

2025年度中に新病院の基本計画を策定

2031年度最短とした新病院の開院を目指す

これまでの経過

令和3年度「基礎調査」

令和5年8月「基本構想」策定

主な内容

- ① 新病院の病床数は208～233床
- ② 病床機能は継続検討
- ③ 新病院における診療科の維持（高齢化の進展に対応するため、総合診療科の新設を検討）



「検討委員会」での検討内容

- ① 病床数をはじめ基本構想及び基本計画の重要事項の再検討
- ② 診療規模・機能、財政・医師確保等

こどもの「安全安心」を守る!



県議会での質疑が大きな反響。

12月3日 県議会の議会運営委員会にて、
中国人旅行者が米沢市にて無断で学校から下
校する小学生を付け回しながら撮影した動画
がSNS上で拡散され、
大きな問題となった事
案を取り上げ、児童生
徒の「登下校中の安全
安心」を強化する方
策を求め
ました。



TVニュース **テレビで放映されました**



県議会文教公安常任委員会にて さらなる対策を求める! 児童生徒の登下校安全対策強化を

動画がSNSで投稿・拡散されたことへの
問い合わせ件数や反応は。

**保健・食育
主幹** 県と米沢市には、135件のメールや電話、
ホームページへの問い合わせ等がありまし
た。その内容は、今後の安全確保にどう対
応していくかというものです。

**人身安全
少年課長** 地域警察官によるパトロールや防犯ボラン
ティアによる見守り活動を強化しています。

**第一郎の
提言** 通学路の安全点検における防犯視点の
強化、学校や通学路における防犯カメラ
の設置、登下校見守りアプリの導入支援
の制度化の検討。

2024年 知事と二人三脚 県政との架け橋「声をカタチに。」

この一年間、県民の声を「カタチにする」ため、知事へ直接、予算や政策
を関係団体の皆さまと一緒に要望することで、来年度の予算・制度の拡充や
創設に繋げる動きを強めてきました。



▲大雨視察



▲さくらんぼ対策 会派緊急要望



▲農林水産業の来年度予算要望



▲学童保育連絡協議会との意見交換



▲浄化槽業関連団体による政策要望

県議会 令和6年12月定例会 補正予算

〈大雨被害の復旧復興『約35億円』・物価高への経済対策と強靭化に向けた〉 『総額445億円』・大型補正予算 成立

主な追加事業について

生活者

- 一般家庭におけるLPガスへの支援(利用世帯
に対し2千円を上乗せします)
- 市町村が地域経済活性化に資するプレミアム
商品券等発行事業に対す
る支援
- ひとり親世帯への県産米
の追加提供



災害復旧

- 小規模農地復旧をはじめ災害復旧支援
- 7月25日からの大雨災害の被災者に
対する暖房費をはじめ冬に備えた支援

諸課題への対策

- 市町村が取り組む松くい虫被害木駆除
事業への支援



国土強靭化 ※主な内容

- 道路(橋りょう等の長寿命化対策、通学路の安
全確保を図るための歩道整備等)
- 河川(最上川水系流域治水プロジェクト等に
基づく河川整備等)
- 耕地(生産効率の向上を図るための農地の区
画整理、防災減災対
策の池整備等)



令和6年 11月12日 活動報告抜粋



▲県議会と生徒学生の意見交換
(日大山形高校)



▲交通危険個所の調査(小田島地区)



▲文教公安常任委員会
小国警察署視察



▲中ノ目区「ふれあい産地直売」